



～通知簿の見方～

中学生のみなさん、2学期も大変よくがんばりましたね。今回も成績の見方についてお伝えし、今学期と一緒に振り返りたいと思います。成績は、高い・低いではなく、自分自身の成長をみることができる大事な機会ですね。自分自身の学習への取り組み方を振り返って、来学期の学習に対してどんな目標を持つのか、3学期の自分を思い描いて計画を立ててみましょう！！



各教科 A・B・C・D の 4 観点で評価されています。各観点、8 点満点です。

各教科 1 年間かけて 4 観点すべてが、評価されます。

2 学期の通知表では現時点での仮の評価を通知しています。

(※注意※ 現 (2 学期) 時点では、評価されていない観点もあるかもしれません。)

【例】

A	B	C	D
4	5	7	6

『表 1』をみると、各教科の ABCD が何の評価を得ているか分かります。

また 4 観点の評価を加えると、 $4 + 5 + 7 + 6 = 22$ 点なので

『表 2』を見ると、IB 評価は 5、**文部科学省**の評価は 4 であることがわかります。



『表 1』

	A	B	C	D
国語 (言語と文学)	分析	構成	創作	言語の使用
英語 (言語の習得)	リスニング	リーディング	スピーキング	ライティング
社会 (個人と社会)	知識と理解	調査探究	コミュニケーション	批判的思考
理科	知識と理解	探究とデザイン	手法と評価	科学的影響の振り返り
数学	知識と理解	パターンの探究	コミュニケーション	実生活への応用
音楽・美術 (芸術)	調査	発展	創作・実演	評価
保健体育	知識と理解	活動の計画	応用と実践	活動の振り返りと改善
家庭科 (デザイン)	探究と分析	アイデアの発展	課題解決	評価
学際的単元	評価	統合	振り返り	
コミュニティプロジェクト (J3 のみ)	調査研究	計画	行動	振り返り



『表 2』

評点 (年度末)	1～5	6～9	10～14	15～18	19～23	24～27	28～32
評定	1	2	3	4	5	6	7
(MYP)	成果物の質が非常に低い。	成果物の質が低い。	成果物の質が許容範囲である。	成果物の質が良い。	成果物の質が高い。	成果物が時に革新的。	成果物がしばしば革新的。
評定	1	2	3	4	5		
(国)	一層努力を要する。	努力を要する。	概ね満足できる。	十分満足できる。		十分満足できるものうち、特に程度が高い。	

1年生

言語の習得

今回は「MY HERO」を英語で紹介する単元に挑戦してくれました。皆さんの素晴らしい気づきと振り返りに、大人も勇気をもらうことができました。重要概念(Connections:つながり)の振り返りより、何点かを抜粋します。

「私と私のヒーローのつながりは“創造することが好き”ということ。私は絵を描いたり、物を作ることが好きです！」「ヒーロー

を表すことで、そうなりたい自分を認識できた。今送っている学校生活を今までよりもっと頑張ってみようと思えました。」「自分の思っていることを発信していると、それが自分のアイデンティティーになり、世界とつながることができる！」今学期英語では、1学期より益々、自分の考えをよりよく英語で書こうと努力する姿を、たくさん見ることができました。1年生の成長に目を見張る2学期になりましたよ！

言語と文学

「ものの見方を伝えるには構成やテーマが重要である」というテーマに対して本のPOPを作ってくれました。計画書と合わせてみることで、皆さんの思考が深まっていき、作品に向かっていくさまが目に見えそうです。作品は図書室に展示されていましたね。見た人が、本を読むことが好きになるような、もっと本が読みたくなるような素敵なPOPに仕上がっていて、感心しました！



2年生

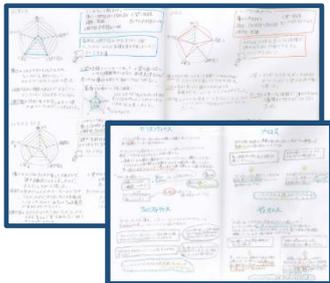
IDU デザイン×体育

デザインの時間に自分のアイデンティティーを表す名刺づくりをしました。探究のテーマは「コミュニケーションは、情報の送り手側と受け手側の考えが適合することにより、両者の関係性を良くする可能性を広げる」です。名刺は自分の好きな色や柄を用いて作られています。皆さんの柔らかな心を表すような優しい色使いの作品が多いことが特徴ですね。

言語と文学

国語の時間では「走れメロス」を読み、登場人物についての分析をしました。本文の表

現からどのような人物に描かれているのかと判断したかということをもとにA3の用紙にまとめてくれました。作品の描写を自分で解釈することで、他の人との解釈の違いを学びます。そして人物には多面性があり、様々な見方が必要であるということも授業の中で理解することができました。皆さんのカラフルな分析シートの中には、国語の要素の分析以外に他教科の要素も入っていますね。そこからは、知らず知らずのうちに「学びの転移」が起きていると感じることもできました。IDU以外でも、教科を越えて学びを実践に活かすスキルを、これからも様々な場面で発揮してくれることを期待しています！

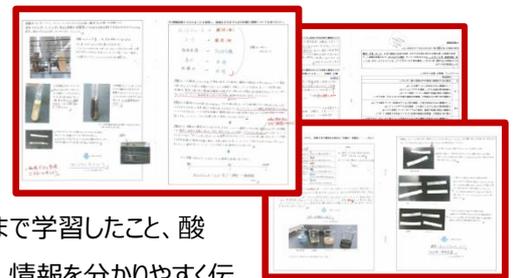


3年生

理科

理科1の課題は、オレンジジュース、コーラ、砂糖水、青汁、液体洗剤をpHの順に並べるための実験を考えました。この課題の条件は、pHメーターが使えないことと、色のついた液体を用いているのでBTB溶液やフェノールフタレイン溶液など色の変化で、

酸性やアルカリ性を判断する指示薬が使えないことです。これらを今まで学習したこと、酸性、アルカリ性の性質を踏まえて実験を考えました。このレポートには、情報を分かりやすく伝えるための様々な工夫が見られました。みなさんは数枚にわたって、表をまとめたり、図解したり、また写真なども効果的に使っていましたね。そのことが見る人に正しい理解を促します。さすが3年生、是非後輩にも他者(audience)に伝わる、よりよいレポートの書き方を教えてあげてほしいと思いました！



保護者の皆様へ 2学期もIBの学習に対して力いっぱい挑戦してくれました。22日(金)には、3年生が3年間の学びの集大成である「コミュニティプロジェクト発表会」を開催します。それぞれのご家庭でお子様の学びの成果を振り返っていただき、どのような工夫や努力があったのか、話をしっかりと聞いて、認めて、頑張ったことを褒めてあげていただきたいと思います。

今年もいろいろとありがとうございました。保護者の皆様、どうぞよいお年をお迎えください。